

RS232C Ethernetプロトコル変換器

MDC-iT10 (アイティ テン)

MDC-iT10は、ネットワーク機能を搭載できない旧型パソコン、POS端末、検査装置、監視装置、医療機器、バーコードリーダーなどのシリアル通信機器を簡単にイーサネット機器に接続するためのプロトコル変換器です。



既設装置への後付けを考慮に入れた省スペース設計により、超小型・軽量・低価格を実現しました。

イーサネットプロトコルとして、ARP、UDP、TCP、ICMP、HTTP、DHCPに対応しています。

各種の設定はパソコンからWebブラウザを使って簡単に行なえます。

Windows付属のハイパーターミナル等を使用してネットワーク上のパソコンとシリアル機器間でデータの送受信を簡単に行うことができます。

MDC-iT10の主な仕様

CPU	Winbond 78E58 36.864MHz
メモリ	32KB
プロトコル	ARP UDP TCP ICMP HTTP DHCP
ネットワークインターフェイス	Ethernet 10BaseT
	コネクタ形状: RJ45
	コントローラ: Realtek 8019AS
シリアルインターフェイス	RS232C
	コネクタ形状: D-sub 9ピン (オス)
	ボーレート: 300 ~ 57600BPS
	データビット: 7ビット/8ビット
	パリティ: EVEN/ODD/NONE
	ストップビット: 1ビット/2ビット
電源	DC+5V ~ DC+12V(安定化回路内蔵)
寸法	W65mm x D65mm x H16mm (ケーブル部を除く)
重量	約100g
使用条件	温度5 ~ 35 (保管時-10 ~ 50)
	湿度20 ~ 80% (結露無きこと)
	強い振動、ガス等が無いこと

MDC-iT10をシリアル機器に接続することにより、Windows付属のハイパーターミナル等を使用してネットワーク上のパソコンとデータの送受信を簡単に行うことができます。



外観及び仕様を予告無く変更する場合があります。
本書に記載されている用語および製品名は、各社の商標または登録商標です。